

ハノイ国家大学外国語大学日本語教育実習

プログラム区分	海外実習
主幹部署・問合せ先	国際日本学科
研修先国・都市名	ベトナム・ハノイ市
研修先	ハノイ国家大学外国語大学
プログラム概要	<p>本学の国際日本学科3, 4年、大学院生を対象を対象として、ベトナムのハノイ国家大学外国語大学にて行う日本語教育実習プログラムである。</p> <p>将来、外国人に日本語を教える日本語教師や中・高等学校の国語教師を目指す学生にとって、非漢字圏のベトナム人大学生に日本語を直接教えるという貴重な経験ができる実習である。期間は2週間で、実習中はハノイ国家大学外国語大学近くのホテルに滞在する。ハノイ国家大学外国語大学のベトナム人日本語教師から指導を受け、教壇実習を行う。</p> <p>実習期間中、実習先の大学の日本語授業のみならず、ハノイの中等教育機関やその他の日本語教育機関の日本語授業の様子も見学することができる。その他、学生との交流会、時には大学の主催する研究会に参加する機会もあり、ベトナムの日本語教育を広い視野から体験できる。参加学生は、2週間、ベトナムの生活、異文化を体験することができる。</p>
日程	出発予定時期：2026年2月下旬 帰国予定時期：2026年3月上旬 期間：2週間
単位認定	合計2単位 「日本語教育実習D（海外）」1単位 「日本語教育実習指導D」1単位
他学科生の受入れ	不可 受入れ可の他学科：-
語学研修の有無	無
引率者の有無	有
住形態	現地ホテル
その他	<ul style="list-style-type: none">・上記内容は変更する場合がある。本実習の詳細は、募集説明会の際に確認すること。・実習参加前までに履修しなければならない科目がある。詳細は、学科事務室に問い合わせること。・ベトナム渡航前に15コマの集中講義「日本語教育実習指導D」を行う。この授業にすべて出席し、事前課題の提出が完了していることが教育実習参加の条件である。

体験記

ハノイ国家大学外国語大学日本語教育実習に参加して

氏名：西野 仁聡 （2024 年度参加）

私はハノイ国家大学・日本言語文化学部で2月23日から3月8日までの2週間、日本語教育実習を行いました。本学からは国際日本学科の学生1名と、大学院生2名が参加しました。

今回、私は初めてベトナム、ハノイに行きました。ハノイの町は思っていた以上に活気にあふれた非日常の世界でした。右を見れば店先につるされた鳥の肉、左を見ればあふれんばかりのバイク。歩けばクラクション、止まってもクラクション。毎日がとても刺激的で、過ごすだけでも楽しい町でした。

教壇実習では聴解・会話・読解の授業を一コマずつ、実習生それぞれ3コマの授業を担当しました。教壇実習で印象に残っているのは学習者の積極性です。こちらから学習者とコミュニケーションをとろうとせずとも、むしろ学習者の方から話しかけてもらい、私からの質問に対しても、全く物おじせず、積極的に答えてくれました。実習の内容としては、時間の管理や質問に対する返答など、反省すべき点は多くありますが、学習者の積極性に助けられた点がとても多く、すべての実習が終わった時には実習が楽しかったと、心から感じました。

実習のほかにはインスティテュートの学生と共にハノイの旧市街に出かけ、食事や博物館に行きました。特に食事については学生から教えてもらったブンチャーがとてもおいしく、あの肉汁のしみたスープとニンニクの香りは忘れられず、今ではすっかりベトナム料理の虜です。

実習期間中は準備期間を含め、様々な人に支えられ充実した楽しい実習を行うことができました。関わったすべての方々に感謝申し上げます。

